⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑷　低入札価格調査　上記３⑴ただし書きの目的を達するため、本工事においては審査対象基準価格を設定し、評価値が最高である者の入札価格がこれを下回る場合は、入札手続を保留し、当該入札者を対象として低入札価格調査を行う。
⑸　契約締結後の技術提案　契約締結後、請負人は、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額の低減を可能とする施工方法等に係る設計図書の変更について、発注者に提案することができる。提案が適正であると認められた場合には、設計図書を変更し、必要があると認められる場合には請負代金額の変更を行うものとする。詳細は特記仕様書等による。
⑹　入札時に単価表の提出のない者の行った入札は無効とする。提出された単価表を審査した結果、真摯な見積りを行っていないと認められたときは、その者の行った入札を無効とする場合がある。
⑺　入札者の故意又は重大な過失により入札書が無効となった場合は、当該入札者に対し、指名停止の措置を講じることがある。
⑻　配置予定技術者の確認　落札者決定後、コリンズ等により配置予定の主任技術者又は監理技術者の専任制違反の事実が確認された場合は、契約を結ばないことがある。なお、病気、死亡、退職等の極めて特別な場合でやむを得ないものとして承認された場合の外は、確認資料の記載内容の変更は認められない。
⑼　手続における交渉の有無　無
⑽　契約書作成の要否　要
⑾　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を、当該工事の請負契約の相手方と随意契約により締結する予定の有無　無
⑿　関連情報を入手するための照会窓口は、上記４⑴に同じ。
⒀　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記４⑶により申請書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札時において当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
⒁　紙入札方式による参加を希望する場合の手続　紙入札方式による参加を希望する者は、上記４⑶①の期限までに、申請書等とともに紙入札方式参加（変更）届出書（電子入札留意事項様式１）を、上記４⑴に示す場所に持参又は郵送等により提出しなければならない。
⒂　本件は、電子契約の対象とする。（詳細は入札説明書を参照。）
⒃　詳細は入札説明書による。

6　Summary
⑴　Official in charge of the contract of the procuring entity : Sadahiro Goto Director General of Shikoku Branch, West Nippon Expressway Company Limited
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Construction work of the Matsuyama Expressway Higashimine Construction
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : 4 : 00 P.M. 18 September 2018 (if brought with you, 4 : 00 P.M. 18 September 2018. if by mail, 4 : 00 P.M. 18 September 2018)
⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 11 : 00 A.M. 19 November 2018 (if brought with you, 11 : 00 A.M. 19 November 2018. If by mail, 11 : 00 A.M. 19 November 2018)
⑹　The language used for application and inquiry shall be Japanese.
⑺　Contact point for tender documentation : Megumi Suetsugu Assistant Manager, Accounting Division, General Affairs and Planning Department, Shikoku Branch, West Nippon Expressway Company Limited 4—1—3, Asahi-machi, Takamatsu City, Kagawa Prefecture 760—0065 Japan Tel.087—825—1886

入札公示

公募型競争入札方式に係る手続開始の公示

次のとおり指名競争入札参加者の選定の手続を開始します。
平成30年8月27日
契約責任者　中日本高速道路株式会社
名古屋支社長　近藤　清久
◎調達機関番号　418　◎所在地番号　23
1　調査等概要
⑴　品目分類番号　42
⑵　調査等名　伊勢自動車道　宮古高架橋他12橋耐震補強設計
⑶　履行箇所
自）三重県度会郡玉城町（玉城ＩＣ）
至）三重県伊勢市楠部町（伊勢ＩＣ）
⑷　履行内容　本業務は、伊勢自動車道　玉城ＩＣ～伊勢ＩＣ間における橋梁の耐震補強設計を行うものである。
⑸　履行期間　480日間
⑹　本業務は、資料の提出及び入札を電子入札システム又は郵送で行う対象業務であり、当社ホームページに掲載の「電子入札（郵送入札）運用マニュアル」を適用する。なお、電子入札システムにより難いものは、「電子入札（郵送入札）運用マニュアル」に基づき契約責任者に届出を提出して郵送で行う紙入札方式によることができる。
⑺　本業務は、価格と価格以外の要素とを総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式の業務である。
2　指名されるために必要な要件
⑴　入札参加者に要求される資格
①　当社ホームページに掲載の「中日本高速道路株式会社契約規則」第11条の規定に該当しない者であること。
②　当社ホームページに掲載の「中日本高速道路株式会社工事・調査等の資格登録に関する要領」に基づく「平成29・30年度中日本高速道路株式会社調査等競争参加資格者」のうち「橋梁設計」の認定を受けている者であること。
⑵　入札参加者を選定するための基準　「中日本高速道路株式会社契約規則」第31条に規定する指名基準による。なお、同基準中の「当該調査等における技術的適性」については、同種又は類似の業務の実績並びに配置予定の技術者の資格及び業務の経験等を勘案するものとする。
3　総合評価落札方式に関する事項
⑴　総合評価落札方式の仕組み　本業務の総合評価落札方式は、参加表明書に記載された内容（企業の実績、配置予定技術者の資格・経験等）の評価による技術評価点と入札書の価格により算定される価格評価点とを加算した総合評価点が最も高い者を落札者とする方式である。
⑵　総合評価の方法
①　総合評価点の算出方法は、以下のとおりとする。
総合評価点：技術評価点＋価格評価点
②　参加表明書の記載内容に応じ、以下の評価項目ごとの評価を行い、最大で500点の技術評価点を与える。なお、評価項目の詳細及び評価に関する基準については、入札説明書による。
１）企業の経験及び業務実施能力
２）業務実施体制
３）配置予定技術者の資格及び経験等
③　技術評価点の算出方法は、以下のとおりとする。
技術評価点：500×（評価項目別得点の合計点／95点）
④　価格評価点の算出方法は、以下のとおりとする。なお、配分点は100点とする。
価格評価点：100—100×（Ｐ／Ｌ－Ｘ／Ｌ）
ここに、Ｐ：入札書に記載の価格（入札価格）
Ｌ：契約制限価格
Ｘ：最低入札価格
⑶　落札者の決定方法
①　入札参加者の入札書を開札し、契約制限価格の範囲内における有効な入札のうち、技術評価点と価格評価点とを加え合せた総合評価点の最も高い者を落札者とする。
②　上記①において、総合評価点の最も高い者が２者以上あるときは、当該入札を行った者にくじを引かせて落札者を決定する。
⑷　評価内容の担保　受注者の責により参加表明書に記載された内容を満足できない場合は、その程度により成績評定点を最大10点減点する。また、契約違反としての措置を講じる場合がある。